

認知症カフェ

土曜の音楽カフェ♪

通信

2020年6月号 | Vol. 2

発行：土曜の音楽カフェ♪実行委員会

連絡先：国見地域包括支援センター 022-727-8923

相談先：認知症介護研究・研修仙台センター 022-303-7550



土曜の音楽カフェ♪とは？

2015年11月7日

(土)から東北福祉大学ステーションカフェで始まり、現在5年目になります。運営は、国見地区連合町内会をはじめこの地域の団体や法人の共同運営です。

オランダのアルツハイマーカフェ

(日本では認知症カフェ)をモデルに音楽を聴きながらリラックスして認知症について学び、語る場として毎週第一土曜日に開催しています。

6月6日(土)は中止になります

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、次回6月6日(土)開催予定の土曜の音楽カフェ♪はやむなく中止させていただきます。少しずつ光が見えだしましたね。会場となっている東北福祉大学ステーションキャンパスは6月いっぱい会場が使えませんので、今回も中止となりました。楽しみにしていた皆様本当に申し訳ございません。7月は開催したいと思っています!!!

会場の東北福祉大学も、5月18日から令和2年度の授業が始まりました。とはいえ、オンライン授業といってパソコンを使った授業です。動画を見たり、課題が出されたり、時にはオンライン通信を用いて、一斉テレビ電話のような双方向型の授業もあります。でも、一時の慰めにはなっても、本当の対話は大切です。認知症カフェはそうした新たな、緩やかな出会いをつくる場所です。

認知症カフェとは？

誰もがなりうる「認知症」そして直面する介護の問題。2012年国の施策で始まり全国に7,000か所あります。ボランティアで運営され気軽に誰でも来場することができます。仙台市内には89か所あります。

今後の開催予定♪

7月4日(土) 認知症の備えのためのいくつかの提案 中山大樹さん(作業療法士)

土曜の音楽カフェ♪では、毎回様々な方にゲストとしてお越しいただきミニ講話をしています。何度もお越しになってくださっている奥山祐輔さん（日の出自動車学校）のお話を紹介します。高齢者の自動車運転は、急にやめるということとはとても難しいことです。免許返納のためには、突然やめるのではなく、例えば日中だけ、雨の日は、一人では、遠出はしないなど少しずつ生活の中の車の運転する場面を減らしていくことが大切だそうです。これを補償運転というのだそうです。自動車は生活の一部ですから、免許を取り上げてしまうと困りますよね。トラブルにならずスムーズに返納に導くコツが学べました。



土曜の音楽カフェ♪に来たら専門家からの話をコーヒーを飲みながらリラックスしてゆっくり聞くことができます。

これからも、心理学、認知症ケア、認知症予防、高齢者の自動車運転、介護の悩み、健康づくり、特殊詐欺、看護、医療など様々な方を招きミニ講話をしていただきます。

毎月第一土曜日 13:30~15:30 東北福祉大学ステーションカフェで、開催しています。毎回50人ほどの来場者。来場費用、飲み物とお菓子無料です。

土曜の音楽カフェ♪のコンセプト

01

同じ目線で、リラックスして毎回専門家のお話を聞くことができます。

02

レクリエーションや集団での活動はありません。生演奏をBGMに自由にお時間をお過ごしてください。



03

おいしい本格的なコーヒーや紅茶そしてお菓子を準備しました。カフェラテや外国のお菓子もあります。

04

認知症や介護サービスの選び方など相談に乗ってもらうこともできます



今後の開催予定♪

7月4日(土) 認知症の備えのためのいくつかの提案

中山大樹さん (作業療法士)